

2025 年舗装研究助成の採択結果について

北海道舗装事業協会舗装研究所

（一社）北海道舗装事業協会では、大学等の学生、及び、当協会会員企業に所属する若手技術者が行う舗装研究を奨励、促進するため、必要な費用の一部を助成し、これを通じて、舗装技術の向上と学生や若手技術者の研究意欲向上と育成を図ることを目的に、今年 1 月から 4 月 30 日まで、舗装研究助成の公募を行いました。

道内外から、5 件の応募が寄せられました。

北海道舗装事業協会舗装研究所では、舗装研究助成規程に基づき、2025 年舗装研究助成委員会において申請書の審査を行いました。助成額は 1 件 20 万円以内、助成件数は 2 件程度と規定されていることから、審査結果に基づき、以下の 3 件を「採択」としました。今後、舗装技術の向上に資する研究成果が期待されます。

2025 年舗装研究助成採択課題

申請者氏名（所属）	研究課題	研究期間	助成額
寺井悠順（北海道科学大学）	アスファルト舗装密度計測装置を用いた再生アスファルト混合物の評価法の検討	2025 年 4 月～ 2026 年 3 月	20 万円
渡邊壮真（室蘭工業大学大学院）	車載動画ビッグデータと物流プローブデータを用いた舗装維持修繕効果の推計	2025 年 4 月～ 2027 年 3 月	20 万円
真田拓磨（北見工業大学大学院）＝研究代表者	寒冷地における自転車走行路の損傷形態を考慮した人間中心型路面評価手法の構築	2025 年 4 月～ 2026 年 3 月	20 万円

（敬称略）